



毎週月曜日更新

カタカタ通信

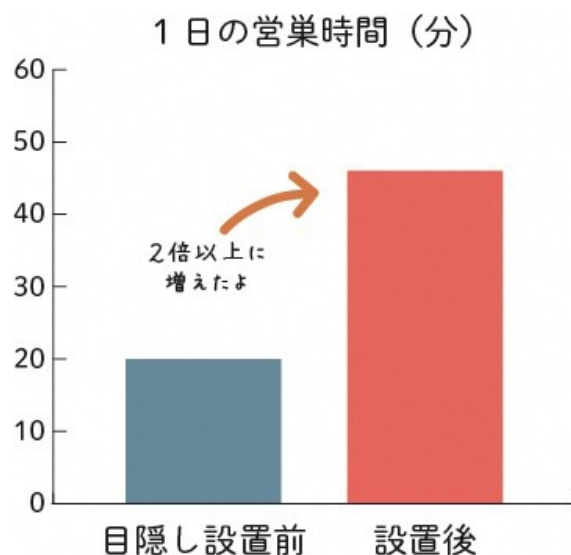
第111号

「3度目の挑戦」

2024年2月5日

天空の里でコウノトリの飼育を開始してから3度目の繁殖期を目前にした1月。1月10日からは繁殖に集中できるよう、観察スペースのガラス面に目隠しを設置し、人の姿がコウノトリに見えづらくしています。今回はこの目隠しを設置する前と後の営巣時間の変化をご紹介します。

目隠しを設置した前後10日間の営巣時間を比較しました。設置前は1日平均20分ほど巣材をいじっていましたが、目隠し設置後の10日間は平均46分と倍以上になりました。1時間以上巣材をいじる日もあり、チガヤをほぐしたり、枝を運んだりしています。更に、1月26日あたりからは2時間を超えるほどになってきました。



天気の良い日は日向ぼっこが多いですが、日々変化する2羽の様子を覗いてみてください。



目隠し設置中



のぞき穴から見てみよう！



チガヤほぐし中

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター
飼育担当：しみじい